

2021年 釧路商業高校 1 学年 授業ワークシート① 単元名： 1 Aサッカー

攻撃：OF（オフェンス） 守備：DF（ディフェンス）

組 番 氏名

到達目標 （目標達成度規準 A：達成できた B：取り組んだが達成できなかった C：取り組めなかった）

目標1	安定したボールコントロールができる	A・B・C
目標2	動きながら味方にパスをつなぐことができる	A・B・C
目標3	ゴールに向かって動きながらパスをつなぐことができる	A・B・C
目標4	マークの原則を理解し、ゴールとマークマンを守ることができる	A・B・C

（課題解決度規準 AA：グループ活動でも解決できた A：解決できた B：取り組んだが解決できなかった C：取り組めなかった）

見本	9月15日	目標	本時の課題 何ができるようになれば良いか	ゴールに向かってパスを繋いでゴールを決める／マークの原則でゴールを守る
			課題解決に向けて何を意識するか	ボールを受け取ったらまずはゴールの方向に体を向ける。自分のマークマンをしっかりと追いかける。
		15	本時の課題解決度	AA ・ A ○ B ・ C（本時のできるようになりたいことの達成度は？）
		1	（取り組みの振り返り） なぜできるようになったのか なぜできなかったのか どう解決するか	自分のマークをしっかりと守ることができた。ゴールの方向に攻めることはできたが味方との距離が近くてパスをもらっても目の前にDFがいてボールを取られてしまった。味方とも相手とも距離を取ってパスをもらうようにする。
2	9月24日	目標	本時の課題 何ができるようになれば良いか	インサイドキックで真っ直ぐ蹴る／パスされたボールを足下で止める（トラップ） すぐにパスをできる位置・体の向き
			課題解決に向けて何を意識するか	
		24	本時の課題解決度	AA ・ A ・ B ・ C（本時のできるようになりたいことの達成度は？）
		1	（取り組みの振り返り） なぜできるようになったのか なぜできなかったのか どう解決するか	蹴り方・止め方のコツは？ ⇒ すぐにパスをできる位置・体の向きは？ ⇒
3	9月29日	目標	本時の課題 何ができるようになれば良いか	ボールを足下で止めてからすぐにパスを出す／味方と相手との距離を取る いつ・どこに動けば良いか？
			課題解決に向けて何を意識するか	
		29	本時の課題解決度	AA ・ A ・ B ・ C（本時のできるようになりたいことの達成度は？）
		1	（取り組みの振り返り） なぜできるようになったのか なぜできなかったのか どう解決するか	振り返り ⇒ いつ・どこに動けば良い？ ⇒
4	10月4日	目標	本時の課題 何ができるようになれば良いか	ボールをもらえる位置へ動き続ける／いつ・どこへ動けば良いか？
			課題解決に向けて何を意識するか	
		4	本時の課題解決度	AA ・ A ・ B ・ C（本時のできるようになりたいことの達成度は？）
		2	（取り組みの振り返り） なぜできるようになったのか なぜできなかったのか どう解決するか	いつ・どこに動けば良い？ ⇒
5	10月8日	目標	本時の課題 何ができるようになれば良いか	【いつ】（ ）に、【どこへ】（ ）へ動く ゴールとボールマンが両方見える位置でボールをもらう準備をする
			課題解決に向けて何を意識するか	
		8	本時の課題解決度	AA ・ A ・ B ・ C（本時のできるようになりたいことの達成度は？）
		3	（取り組みの振り返り） なぜできるようになったのか なぜできなかったのか どう解決するか	振り返り ⇒

6	10月	目標	本時の課題 何ができるようになれば良いか	ゴールとボールマンが両方見える位置でボールをもらう準備をする 味方と7～10m距離をとる / DFはゴールとマークマンの直線上で守る（マークの原則）
			課題解決に向けて何を意識するか	
	13日	3	本時の課題解決度	AA ・ A ・ B ・ C （本時のできるようになりたいことの達成度は？）
	水	4	（取り組みの振り返り） なぜできるようになったのか なぜできなかったのか どう解決するか	ゴールとボールマンを両方見るためには、どこに位置をとったらいいか？ ⇒
7	10月	目標	本時の課題 何ができるようになれば良いか	ゴールとボールマンが両方見える位置でボールをもらう / 味方と7～10m距離をとる ボールを持ってゴール前が空いていれば突破する / DFはマークの原則で守る
			課題解決に向けて何を意識するか	
	18日	3	本時の課題解決度	AA ・ A ・ B ・ C （本時のできるようになりたいことの達成度は？）
	月	4	（取り組みの振り返り） なぜできるようになったのか なぜできなかったのか どう解決するか	振り返り ⇒
8	10月	目標	本時の課題 何ができるようになれば良いか	味方とのパス回しからシュートチャンスを作る / シュートチャンスでシュートを決める 攻撃から守備に切り替わった際に、すぐにマークの原則で守る
			課題解決に向けて何を意識するか	
	25日	3	本時の課題解決度	AA ・ A ・ B ・ C （本時のできるようになりたいことの達成度は？）
	月	4	（取り組みの振り返り） なぜできるようになったのか なぜできなかったのか どう解決するか	振り返り ⇒

『サッカー』技能の評価規準およびスキルテストの内容

1	相手に向けて真っ直ぐ蹴れる	※スキルテスト	15点
2	パスされたボールを足元で止め、すぐに別の人へパスができる	※スキルテスト	15点
3	体をゴールに向け、ボールも同一視することができる		15点
4	パスを出したら（パスが出たら）空いている空間へ動き続けることができる		15点

	A（15）	B（10）	C（5）	D（1）
1 相手に向けて真っ直ぐ蹴れる	体を相手に向けて、インサイドキックで真っ直ぐ蹴り、相手の足元に蹴ることができる	体を相手に向けて、インサイドキックで蹴り、相手の方向に蹴ることができる（相手の約2m以内へのパス）	インサイドで蹴れていない 相手が2m以上移動しなければいけない	相手までボールが到達しない
2 パスされたボールを足元で止め、すぐに別の人へパスができる	自分にパスを出す人と自分がパスする人が両方見える体の向きで、パスされたボールを足元で止め、すぐにパスを出すことができる	ボールを足元で止め（1mの範囲内でコントロールできている）、体を相手に向けてパスを出すことができる	足元で止められない（ボールをはじく）が、相手に向けてパスができる	ボールを止められず、後ろに逸らす
3 体をゴールに向け、ボールも同一視することができる	ゲームの中でボールを持っていないときに、ゴールとボールを持っている人が両方見られる位置でボールをもらう準備ができている	ゴールまたはボールを持っている人を見ることができているが、どちらかを背にすることが多い	ボールを持っていない人しか見ることができていない	ゴールもボールも両方見ていない
4 パスを出したら（パスが出たら）空いている空間へ動き続けることができる	ボールをパスする（がパスされる）度に、DFと被らない空いている空間に動くことができる	・ボールをパスする（がパスされる）度に、動くことができる ・空いている空間に動くことができないことがある	動き出すことはあるが、ほとんどパスができない位置である	ゲーム中ほとんど動いていない

◎スキルテスト（1・2を評価する）◎

- ・4人組のスクエアパスを右回りと左回りそれぞれ2周パス回しをする（マーカーの外側でパス回し）
- ・4回のパス回しのなかで最も良いものを評価する
（例：2回真っ直ぐ蹴ることができなかったが、2回は真っ直ぐ蹴れた⇒A）